

LETTER FROM THE PHILIPPINES

現 地 ス タ ッ プ よ り
マ ニ ラ か ら の 手 紙



JRちゃん

皆様のご支援により、フィリピン、マニラのスラム街で、週2回‘Milk and Bread outreach’が行われています。この活動は、路上で暮らす子どもたちにミルクやパンを配るだけでなく、ラリー牧師が子どもたちと親たちに、神様の愛を伝える大切な活動です。

その活動のなかで、先日ラリー牧師と出会った路上生活を送るRose（ローズ）が、神様の話を聞いて

「自分の人生を、子どもたちのために変えたい、神様と一緒に歩んでいきたい」と、小さな赤ちゃんを連れて教会を訪ねて来ました。



ラリー牧師の話を聞くRose

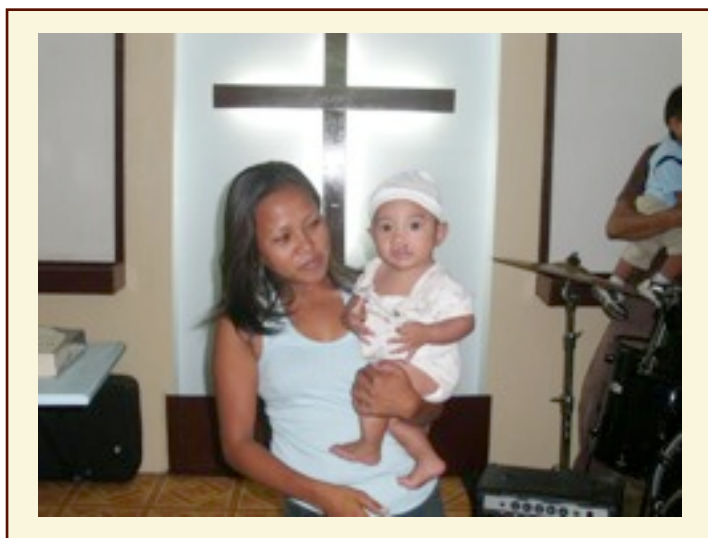


この小さなテーブルのような物の上で7人で生活しています。

Roseには6人の子どもがいますが、子どもたちに父親はいません。Roseは、売春をすることによって、子どもたちを養っていました。

CHOUB GOSPEL CHOIR

Roseの子どもたちの中でいちばん小さなJRちゃんは、生後5か月になる男の子です。口唇裂を患っていて、本来は生後3～4か月くらいまでに手術することが望ましいため、早急に手術が必要です。ラリー牧師からの連絡を受け、私たちは手術までに必要な6万ペソ（約13万円）を集めようと動き始めています。



献金方法やお問い合わせ、メッセージは、下記のアドレスにメールをお送りください。
献金は、シューブを通じ全額を現地に送金いたします。

メールアドレス support@choub.org

Roseは現在、ラリー牧師の奥さんと妹と何をすべきか話し合っ、職業訓練を受けられるように準備をしています。

この家族が希望をもって歩んでいけるように、皆様のご支援とお祈りを、どうぞよろしく
お願いいたします。

シューブゴスペルクワイア事務局

口唇裂（こうしんれつ）／harelip

三つ口、兔唇（としん）ともいいます。

口唇の一部に裂け目が先天的にあり、口が閉じていません。医師の判断によりますが、生後3～4か月ごろ、一次手術を行います。しかし、日時の経過に伴い、手術の痕などを含め、変形や瘢痕を生じることもあり、再手術が必要なこともあるようです。また、学童期に言語障害、中耳炎などの治療が必要になる場合もあるそうです。